



2022年  
6月6日  
No.A22-02

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

## 中東調査会月間活動誌 (2022年5月)

### 1. 中東調査会主催の行事

#### (1) トップ・ミーティング

・5月11日(水)、久保 文明 防衛大学校長「バイデン政権の内外政と日米関係」(於：オークラ東京)



#### <要旨>

講師より、バイデン政権の内外政と日米関係について、トランプ政権期の内政・社会状況をも踏まえつつ詳細な説明があった。また、今後のウクライナ情勢のありうる展開や、米国の中国への対応、および対中東政策などが考察された。

#### (2) 中東情勢分析：駐日中東大使に聞く

・5月20日、「中東情勢分析：駐日中東大使に聞く」(第10回、アブドゥル・カリーム・カアブ・イラク大使)を発行いたしました。是非お手にとってご覧ください。

※会員の方は無料でご覧いただけます。非会員の方もご購入いただくことが可能です(税込み1100円)。詳細はホームページをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/163.html>)

### 2. 中東調査会の活動

#### (1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2022年5月号(2022年6月6日付)

1. トルコ：フィンランド、スウェーデンとの3カ国協議実施
2. シリア：ロシア軍部隊の一部が撤退開始か
3. イラン：革命防衛隊がギリシャ船籍の石油タンカーを拿捕
4. イラク：サドル派によるイスラエルとの断交の徹底措置
5. カタル：アル=ジャジーラ記者殺害への注目を呼びかける
6. アルジェリア：大統領のイタリア訪問、エネルギー協力の促進
7. アフガニスタン：反ターリバーン勢力がトルコで集会を開催
8. レバノン：国民議会選挙の実施

※内容はホームページをご参照ください。

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/topics/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/))

#### (2) 中東分析レポートの発行【会員限定】

・No.02「GCC・トルコ関係 ―「アラブの春」以降の対立の清算と展望―」(5月20日)

※内容はホームページをご参照ください

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/report/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/))

#### (3) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

・No.01「ヒジュラ暦1443年のラマダーン月と

「イスラーム国」(5月11日)

※内容はホームページをご参照ください。

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/monitor/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/))

#### (4) 中東かわら版の発行

No.14「トルコ・サウジアラビア：二国間関係改善に向けた動き(エルドアン大統領のサウジ訪問)」(研究員 金子真夕、研究員 高尾賢一郎、5月2日)

No.15「アフガニスタン：ターリバーンがヒジャーブ着用を義務化」(研究員 青木健太、5月11日)

No.16「シリア・イラン：アサド大統領によるイラン訪問の含意」(上席研究員 金谷美紗、研究員 青木健太、5月13日)

No.17「UAE：ハリーフア大統領・アブダビ首長の薨去、ムハンマド・アブダビ皇太子による継承」(研究員 高尾賢一郎、5月16日)

No.18「トルコ：フィンランド、スウェーデンのNATO加盟申請に対するトルコの反応」(研究員 金子真夕、5月17日)

No.19「リビア：トリポリで東西政府の支持民兵が衝突」(研究員 高橋雅英、5月18日)

No.20「レバノン：国民議会選挙の実施」(上席研究員 金谷美紗、5月19日)

No.21「イスラエル：連立政権の危機」(上席研究員 金谷美紗、5月20日)

No.22「ヨルダン：ハムザ王子の連絡、居住地、移動を制限する王宮令の発出」(上席研究員 金谷美紗、5月23日)

No.23「カタール：タミーム首長の欧州歴訪、ウクライナ情勢等を受けたLNG輸出の促進」(研究員 高尾賢一郎、5月23日)

No.24「イラン：革命防衛隊ゴドス部隊大佐の射殺事件がテヘランで発生」(研究員 青木健太、5月23日)

No.25「オマーン：イランとのガス田開発に向け

た首脳会談」(研究員 高尾賢一郎、5月24日)

No.26「イラク：イスラエルとのあらゆる関係構築を禁じる法案が可決」(研究員 高尾賢一郎、5月27日)

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

#### (5) その他の活動

・東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会と地域 1/中東諸国の成り立ちを理解する」へ当会研究員が出講した。

① 「世界と中東の政治体制の比較」(上席研究員 金谷美紗、5月18日)

② 「中東の民主体制、権威主義体制の特徴」(上席研究員 金谷美紗、5月25日)

・5月18日(水)、研究員 金子真夕「中東情勢を理解するために：東西の接点 トルコ」\*目黒シルバー大学に登壇した。

・5月27日(金)、研究員 青木健太「タリバン制圧10か月後のアフガニスタン」\*日本国際フォーラム第346回国際政経懇話会『タリバンの台頭と国際社会』(オンライン)に登壇した。

・5月31日(火)、研究員 青木健太「2021年のアフガニスタン：概観と展望」\*JETROアジア経済研究所オンライン講座『アジア動向年報2022』刊行記念セミナー「アフガニスタン、ミャンマーの政治動向と見通し」(オンライン)に登壇した。

### 3.6月の予定

・6月10日(金)、14:00~15:30、中東情勢オンライン講演会(研究員 青木健太「ターリバーン暫定政権の対外政策とアフガニスタン・中国関係」)(Zoom形式)

・6月15日(水)、8:30~10:00、於：オークラ東京プレステータワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング(セルギー・コルスンス

キー 駐日ウクライナ特命全権大使)「ロシア  
侵攻後のウクライナ情勢と世界(仮題)」\*

**法人会員限定**

- ・6月28日(火)、8:30~10:00、於:オークラ  
東京プレステージタワー7階「メイプル」、ト  
ップ・ミーティング(後藤謙次 ジャーナリス  
ト、白鷗大学特任教授)「参院選の情勢と岸田  
政権の行方」\***法人会員限定**

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更  
になることもございますのでご了承ください。  
また、この他にもイベントを開催するこ  
ともございます。詳細等と併せまして、配信  
メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)

#### **4. 出版物刊行のご案内**

- ・5月31日(火)、『中東研究』第544号(2022  
年度 Vol. I、定価:本体2000円+税)が発行  
されました。本号は「中東と域外大国」と題  
する特集を組み、中東地域の最近の情勢に域  
外の諸大国がどのように関与し、また中東諸  
国は関与にどのように対応しているかとい  
う問題に焦点を当てました。アフガニスタン、  
GCC 諸国、シリア、アルジェリア、トルコ、  
エジプトについて、アメリカ、ロシア、フラ  
ンス、中国などとの関係について分析した論  
文が所収されております。是非お手に取っ  
てご覧ください。

※詳細はホームページをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/publication/chutoukenkyu>)

\*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

\*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。